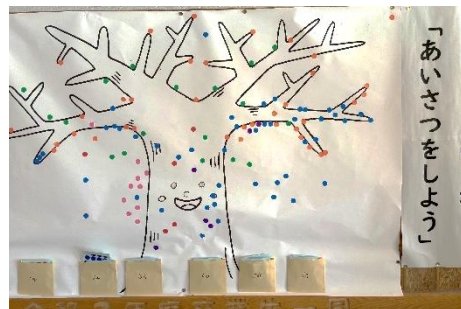




新年度が始まり2か月が経とうとしています。子ども達は最初の緊張も解けてきて、自分らしさを出して一生懸命学習に向かっている姿をたくさん見かけます。新しいクラスで新しい友達との関係ができてきたり、新しい先生と打ち解けあっていたりする姿を見ると、毎年子ども達の環境に順応する力のすごさを実感します。このようにして社会に出たときの人間関係の築き方を学んでいくのだと思います。新しい環境に慣れてきてここからさらに力を伸ばせるように全力で支援していきたいと思っています。

4・5月の目標は「あいさつをしよう」でした。

秦荘東小学校では、2か月に一回全校で生活目標を決めて毎日振り返りをしています。4・5月の目標は「あいさつをしよう」でした。なぜあいさつをしように設定してあるかというと、新学期が始まり新しい人間関係の構築が必要です。あいさつはコミュニケーションの始まりだと考えています。大人になるとあいさつをすることが「当たり前」と言われます。子どもにとっては照れ臭いや、めんどくさいと感じる人もいるかもしれませんがみんなで取り組んでいくことで力がついていきます。教師も子どもたちにあいさつし続けることで明るいあいさつの輪が広がっていくといいなと考えています。ご家庭でも機会があれば「あいさつの大切さ」について子どもたちと話していただけると幸いです。



また、生活目標が達成できたクラスは児童昇降口の木にシールを貼っています。シールが増えてカラフルな木になることがとても楽しみです。年度末には子どもたちの頑張りがきれいな木で現れることを期待しています。ご来校の際にはぜひご覧ください。

最高学年の素晴らしい姿を見つけました！！

① 放課後のごみ拾い！！

4月の中盤の放課後、職員室にビニール袋を持った6年生が訪れました。何かと思って話を聞いてみるとなんと落ちていたゴミを集めて持ってきてくれていました。自分たちが出したゴミを持って帰るのは当たり前のことかもしれませんが、人が捨てたゴミを拾うのは素晴らしいことだと思います。例え拾わなくても誰にも責められないにもかかわらず、自分たちで気がついて学校のために行動する姿に感動しました。さすが最高学年です。



② 自分の学年だけではなく・・・

6年生のトイレのスリッパは、気が付いた人が毎回そろえてくれているので男女ともにいつもきれいにそろっています。

ある日下校の挨拶をした後に5年生のトイレの前を通りました。すると6年生がスリッパをそろえる姿がありました。自分たちのトイレだけではなくほかの学年のスリッパまでそろえるなんて素晴らしいことです。しかもそのあとにもほかの6年生がそろえている姿もありました。さすが最高学年です。よい姿が学年だけではなく全校に広まり、秦荘東小学校の伝統になっていくことを期待しています。



(文責：生徒指導担当 松田)